

2018.6.1-11.30

株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日
定時株主総会 8月
基準日 5月31日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話:0120-232-711(通話料無料)

公告の方法 電子公告の方法によります。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <https://www.pharmarise.com/>
証券コード 2796(東証一部)

株主優待のご案内

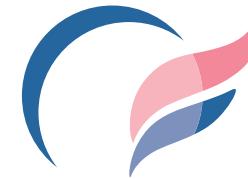
株主様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に当社株式を保有していただくこと、並びに当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を行っています。

●平成30年11月末基準(平成31年5月期)株主優待品●

対象株主 平成30年11月30日時点で当社株式を1単元(100株)以上保有されている株主様

優待の内容 ①薬用ハミガキ粉「デンタルポリスDX」2本
②アイボッシュ(除菌消臭水セット)
③弊社商品券2,500円分(500円券×5枚)
の中からおひとつを選択いただけます。

贈呈時期 平成31年3月下旬～6月中旬ごろ(予定)



ファーマライズホールディングス株式会社

株主通信 平成31年5月期
第2四半期

To Our Shareholders

「健康サポート薬局」地域密着の「かかりつけ薬剤師・薬局」として成長していきます

Top Interview

「中期経営計画 SFG (Steps for Future Growth) 2021
～成長を目指した経営基盤の構築」の推進

グループ店舗数の状況

Topics <専門性の高い人材を育成して「継続支援プログラム」を展開 ほか>

四半期連結財務諸表

会社概要

株主メモ・株主優待のご案内



ファーマライズホールディングス株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル
TEL 03-3362-7130 FAX 03-3362-7190

<https://www.pharmarise.com/>

証券コード 2796

To Our Shareholders

株主の皆様へ

「健康サポート薬局」

地域密着の「かかりつけ薬剤師・薬局」として成長していきます

当社グループのコア事業である調剤薬局事業においては、平成30年4月の調剤報酬改定をはじめとして、国や社会が求める「薬剤師・薬局の責務や機能」に対して、進化を遂げ、順応していくことが求められております。

当社グループは、長年培ってきた地域に密着した活動をより強力で推進し、国が進めるかかりつけ薬剤師・薬局の活動体制を強化しております。

当社の「健康サポート薬局」も31店舗となり、調剤店舗の約12%となりました。「健康サポート薬局」は、「かかりつけ薬剤師・薬局」の基本的な機能に加え、地域住民による主体的な健康の保持増進を積極的に支援する機能を備えた薬局として、厚生労働大臣が定める基準を備えた薬局が標榜することを認められます。全国5万9千軒あまりの保険薬局の中で「健康サポート薬局」はまだ1,100軒（約2%）ほどです。

さらに、当社では、昨年10月より地域住民の生活習慣病の予防を支援する独自の「ヘルシーライフアドバイザー」の活動を開始しました（TOPICSページで紹介します）。地域の皆様に対して、従来の処方せん調剤業務を超えて（処方せんを持たない方も対象に）「健康寿命の延伸」の支援を積極的に行っており、参ります。

また当社では、こうした事業環境の急激な変化に迅速に対応していくために、平成30年8月の定時株主総会において、一部役員の入替えを図り、新体制といたしました。さらに、平成30年11月に、アスパラントグループ株式会社と、同社が運

代表取締役会長
大野 利美知



営・管理するAG2号投資事業有限責任組合と資本業務提携契約を締結し、第三者割当により発行される新株式及び転換社債型新株予約権付社債の発行を行いました。

アスパラントグループ株式会社は、平成24年10月5日に設立され、潜在的な競争力のある国内企業に投資し、経営者と共に業績改善・成長を支援する会社であり、大手企業、プロフェッショナルファーム、公的機関等で長年経験を積んだメンバーで構成されております。

これにより財務体質の強化のみならず、当社グループが経営課題と考えていた既存事業の改善・効率化、M&A及び新規出店の強化、経営管理体制の強化等に、同社と、速度感をもって取り組んでいくこととなります。

これらの施策は、当社グループの更なる発展に寄与していくものと考えております。株主の皆様には、引き続き変わらぬご高配を賜りますようお願い申し上げます。

Top Interview

トップインタビュー

「中期経営計画 SFG (Steps for Future Growth) 2021 ～成長を目指した経営基盤の構築」の推進

Q. 当四半期(平成30年6月1日～平成30年11月30日)の業績について教えてください。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高が256億59百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益は1億74百万円(同70.1%減)、経常利益は1億23百万円(同76.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億17百万円(前年同期は純利益1億48百万円)となりました。

平成30年4月の調剤報酬・薬価改定の影響による調剤薬局事業における売上減少により、前年同期比で減収・減益となりました。一方で、薬ヒグチ&ファーマライズを中心とした物販事業は、これまでの施策で着実な収益改善の傾向が見られております。

Q. 通期(平成30年6月1日～平成31年5月31日)の業績予想について教えてください。

調剤薬局事業は2年ごとに調剤報酬・薬価改定等の影響を受けます。当第2四半期は平成30年4月の調剤報酬・薬価改定の影響を直接受けましたが、今後も新規利用者の増加、及び調剤技術料の算定拡大に取り組んで参ります。

当期の通期連結業績は平成30年7月に公表しましたとおり、売上高525億円、営業利益3億95百万円、経常利益2億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億5百万円の損失を予想しております。

代表取締役執行役員社長
秋山 昌之



Q. 下半期に注力することについて教えてください。

当社グループでは、平成30年11月8日に「中期経営計画 SFG (Steps for Future Growth) 2021 ～成長を目指した経営基盤の構築」を公表しました。下半期は、この中期経営計画を基に、①調剤薬局事業における競争力の強化及び新規出店並びにM&Aの加速、②物販事業の拡大及び収益性の向上、③業務手法とグループ組織構造の見直しによる収益構造の改善、を行って参ります。

具体的には、調剤薬局事業における競争力の強化のために、TOPICSページで紹介する「継続支援プログラム」の展開を推進します。また、資本業務提携したアスパラントグループ株式会社とともに、営業力強化、事業会社の統合、及びコスト構造改善を行い、厳しい環境の中でも収益を維持してさらに成長するための事業構造基盤を構築して参ります。

これにより、中期経営計画の最終年度(平成34年(2022年)5月期)には、営業利益15億円を目指しております。

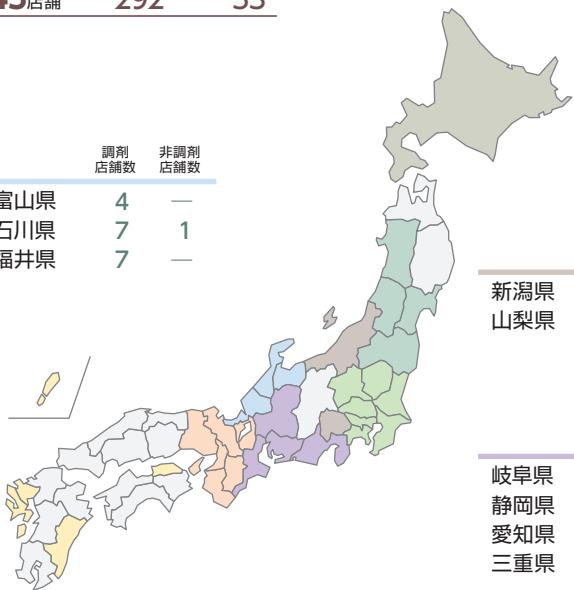
グループ店舗数*の状況

*連結子会社、持分法適用会社の店舗数合計

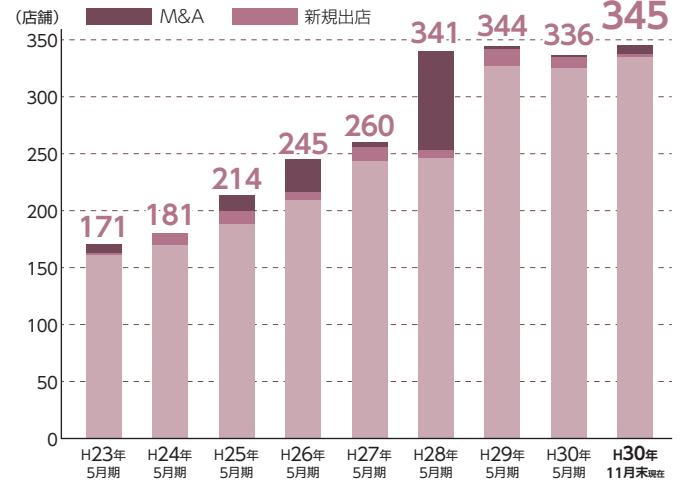
■グループ体系(平成30年11月末現在)

連結子会社	調剤店舗数	非調剤店舗数
ファーマライズ株式会社 (株式会社 レイケアセンターを含む)	77	—
東海ファーマライズ株式会社	38	—
北海道ファーマライズ株式会社	51	1
関西ファーマライズ株式会社	32	—
新世薬品株式会社	15	—
株式会社寿データバンク	—	—
株式会社エシックス	15	—
株式会社ドゥリーム	5	—
薬ヒグチ&ファーマライズ株式会社	12	51
株式会社フォーユー	5	—
株式会社エム・シー	7	1
株式会社ミュートス	—	—
株式会社ケミスト	6	—
持分法適用会社	調剤店舗数	非調剤店舗数
株式会社メディカルフロント (所有割合42.1%)	—	—
株式会社ヘルシーワーク (所有割合35.0%)	29	—
合計	345 店舗	292 / 53

	調剤店舗数	非調剤店舗数		調剤店舗数	非調剤店舗数
滋賀県	3	—	富山県	4	—
京都府	8	4	石川県	7	1
大阪府	44	18	福井県	7	—
兵庫県	17	—			
奈良県	2	—			
和歌山県	4	—			
香川県	—	2			
佐賀県	—	1			
長崎県	6	—			
宮崎県	1	—			
沖縄県	5	—			



■グループ店舗数の推移



■都道府県別出店状況(平成30年11月末現在)

都道府県	調剤店舗数	非調剤店舗数
北海道	49	1
宮城県	11	1
秋田県	2	—
山形県	1	—
福島県	11	—
新潟県	15	—
山梨県	1	—
茨城県	3	1
栃木県	1	—
群馬県	7	—
埼玉県	7	—
千葉県	4	3
東京都	29	17
神奈川県	5	4
岐阜県	2	—
静岡県	14	—
愛知県	13	—
三重県	9	—

TOPICS —トピックス—

専門性の高い人材を育成して「継続支援プログラム」を展開 ～社内認定資格制度を創設～

当社が長年培ってきた“地域に密着した薬局づくり”をさらに推進する取り組みのひとつとして、地域住民に対して健康寿命延伸を継続的に支援する「**継続支援プログラム**」の展開を開始しました。中期経営計画の重点施策のひとつ、「既存店における利用者の増加」を図るため、病気の2次予防や、予備軍の1次予防を支援するプログラムを実践していきます。骨密度チェックや血糖値のチェックなどを行う健康イベントは数多くありますが、当社では、継続的に関わって結果を改善する独自の内容を実践しています。

これを推進するために、新たに社内認定資格を創設しました(10月に開催した社内学術大会の場で社員全員に発表しました)。この資格を「**ヘルシーライフアドバイザー**」と名づけ、〈セルフメディケーション〉、〈生活習慣病の予防〉等に関する当社オリジナルの教材を用いて研修・認定試験を実施し、専門性の

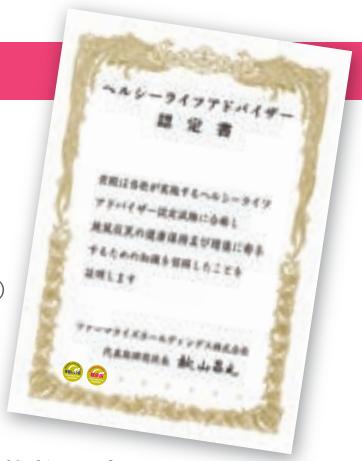
高い人材を育成しています。

▶参加者に配布している健康ノート(左)とアドバイスカード(右)



▲「継続支援プログラム」開催風景

▶ヘルシーライフアドバイザー合格者に授与される認定書(右)と名札シール(下)



薬剤師・登録販売者合わせて合格者104名

第1弾のテーマは骨粗しょう症。開始当初、合格率50%の厳しい試験を突破した合格者数は104名(薬剤師71名、登録販売者33名)となりました。第2弾は糖尿病の試験・プログラムを準備しています。合格した社員には、認定書と名札シールが授与されます。今後、各地のヘルシーライフアドバイザーが中心となり、地域住民に対して健康寿命の延伸(骨粗しょう症や糖尿病をはじめとした生活習慣病予防)のための継続的な支援を行う健康啓発活動「継続支援プログラム」を全国各地の店舗で実施して参ります。

開局・出店11店舗(連結ベース)

平成31年5月期上半期(平成30年6月1日～11月30日)は、下記の通り**調剤薬局4店舗**、**ドラッグストア1店舗**を開局・出店いたしました。また、**長崎県6店舗の(株)ケミスト**を取得し、今後の九州地区の展開を強めております。

調剤薬局店舗	ドラッグストア店舗
6月 トリム薬局 前橋店(群馬)	6月 北千里店(大阪)
7月 北野薬局(北海道)	
9月 薬局三郷店(埼玉)	
10月 ピーチ薬局(大阪) 6店舗(長崎) ※取得	

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (平成30年11月30日現在)	前期末 (平成30年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	9,109	9,122
固定資産	15,072	15,135
有形固定資産	6,449	6,503
無形固定資産	5,493	5,642
投資その他の資産	3,129	2,990
繰延資産	9	7
資産合計	24,191	24,265
負債の部		
流動負債	9,097	10,769
固定負債	9,571	7,870
負債合計	18,668	18,640
純資産の部		
株主資本	5,146	5,279
資本金	1,229	1,174
資本剰余金	1,307	1,252
利益剰余金	2,608	2,852
その他の包括利益累計額	18	17
新株予約権	173	140
非支配株主持分	184	187
純資産合計	5,522	5,624
負債純資産合計	24,191	24,265

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (平成30年6月1日から平成30年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成29年6月1日から平成29年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△311	△485
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316	△340
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,058	△255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	429	△1,081
現金及び現金同等物の期首残高	3,643	3,734
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,073	2,653

■ 四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (平成30年6月1日から平成30年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成29年6月1日から平成29年11月30日まで)
売上高	25,659	27,232
売上原価	22,131	23,243
売上総利益	3,527	3,989
販売費及び一般管理費	3,353	3,404
営業利益	174	584
営業外収益	61	58
営業外費用	112	116
経常利益	123	526
特別利益	6	1
特別損失	37	61
税金等調整前四半期純利益	92	466
法人税等	212	386
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△120	79
非支配株主に帰属する 四半期純損失(△)	△2	△68
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△117	148

会社概要

■ 会社概要(平成30年11月30日現在)

設 立	昭和59年6月
社 名	ファーマライズホールディングス株式会社
資本金	1,174,328千円
本店所在地	東京都中野区中央1丁目38番1号
主な事業内容	持株会社(調剤薬局事業などを営むグループ会社を統括する管理運営会社)
ホームページ	https://www.pharmarise.com/
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社横浜銀行 他
連結従業員数	1,845名(非常勤含む)

■ 役 員(平成30年11月30日現在)

代表取締役会長	大 野 利美知
代表取締役執行役員社長	秋 山 昌 之
専務取締役執行役員	松 浦 恵 子
常務取締役執行役員	大 野 小夜子
取締役執行役員	沼 田 豊
取締役執行役員	赤 松 優 仁
取締役(社外)	尾 中 哲 夫
取締役(社外)	渡 邊 則 夫
取締役(社外)	多 田 宏
常勤監査役	小 高 芳 夫
常勤監査役(社外)	西 郷 理 夫
監査役(社外)	榎 本 孝 之
監査役(社外)	戸 田 一 誠

■ 株式の状況(平成30年11月30日現在)

発行可能株式総数	31,398,000株
発行済株式総数	9,239,620株
株主数	11,254名

■ 大株主の状況(平成30年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ビックフィールド	3,015,000	32.6
中北薬品株式会社	396,000	4.3
株式会社バイタルネット	382,900	4.1
株式会社ほくやく	382,900	4.1
ファーマライズ従業員持株会	334,100	3.6
大野 小夜子	275,740	3.0
AG2号投資事業有限責任組合	182,400	2.0
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	162,600	1.8
エア・ウォーター株式会社	150,000	1.6
日医工株式会社	150,000	1.6

■ 主要仕入先

アルフレッサ株式会社	中北薬品株式会社
岩瀬薬品株式会社	株式会社バイタルネット
株式会社スズケン	株式会社ほくやく 他

■ 主要な連結子会社(平成30年11月30日現在)

名 称	住 所	事業内容
ファーマライズ株式会社	東京都中野区	
東海ファーマライズ株式会社	愛知県名古屋	
北海道ファーマライズ株式会社	北海道苫小牧市	
関西ファーマライズ株式会社	大阪府大阪市	
新世薬品株式会社	兵庫県淡路市	調剤薬局事業
株式会社エシックス	新潟県新潟市	
株式会社ドゥリーム	沖縄県沖縄市	
株式会社フォーユー	福井県福井市	
株式会社エム・シー	宮城県仙台市	
株式会社ケミスト	長崎県諫早市	
薬ヒグチ&ファーマライズ株式会社	東京都中野区	物販事業 他
株式会社寿データバンク	栃木県足利市	医学資料保管・管理事業
株式会社ミュートス	大阪府大阪市	製薬企業等向けシステムインテグレーション事業